

# 国際交流センター

## NEWSLETTER

Jun. 2021 Vol. 63

### 国際交流センター長 就任のご挨拶

2021年4月より、新しい国際交流センター長が就任致しました。この場を借り、皆さまへご挨拶をさせていただきます。

2021（R3）年4月に国際交流センター長に就任しました。吉村あき子前センター長が取り組まれた活動を引き継ぎ、本学の国際交流活動をさらに推進して行く所存です。

コロナ禍は世界的に収束する気配を未だ見せず、当面の間は海外への渡航と海外からの来日が困難な状況が続くと予想しています。このような状況ではデジタルによる国際交流を進めざるを得ないと判断しています。昨年度は本学を含めて世界中の大学が教育のデジタル対応に翻弄されましたが、デジタルにはデジタルの良さがあることがわかり、今年度はコロナ後を見据えつつ、デジタル交流の利点を活かした国際交流を推進する計画です。とはいつても、デジタル交流と対面交流とではやりとりできる情報量に格段の差があります。小さなTV画面で観劇するのと、大劇場のLIVEで観るのとどちらが面白いかといえば当然後者に決まっています。コロナ禍が収まり次第、対面交流をこれまで以上に積極的に推進してゆけるよう、デジタル交流で下地を作ってゆきたいと考えています。本学学生の皆さんには是非より多くのデジタル交流事業に参加して頂けることを期待しています。

奈良女子大学は世界の大学の中では極めて小規模の大学ですが、日本の古都奈良にあることと女子大学であることを活かして、国際的な知名度をもっともっと上げることが出来ると確信しています。コロナ禍以前までは、本学の国際化は少なくとも留学生の受入数・学生の海外派遣数という数値目標の上ではきわめて順調に進みました。これも専門教育・研究活動の国際化を実質的に進めていただいた文学部、理学部、生活環境学部そして大学院各専攻のおかげです。来年度からは工学部が発足します。鶏が先か卵が先かの議論になりますが、海外から優秀な留学生を呼び込み、これが刺激となって日本人学生の海外留学への意識が高まって世界が求める高度女性人材の育成が進み、本学の国際的な知名度が高まってさらに多くの留学生が本学で学ぶ、という好循環を作り出すことを目指したいと思います。

最近の日本の若者は海外に出たがらない内向き志向であるという指摘があります。バブル景気を最後に日本経済が絶



センター長 高須 夫悟教授

好調でJapan as Number Oneと喧伝された時期に学部生時代を過ごした私の世代はこそって外国に行きたかったものでした。あれから30年余が経ち、世界情勢は大きく変わりました。人・物・情報サービスが日常的に国境を越えて行き来するのが当たり前の時代となったのです。現在大学生の若者が社会の中核を担う10-20年後、日本と日本を取り巻く世界はどうなっているのでしょうか。本学学生の皆さんには、単位を取るだけ・就職に有利だからという小さな目的ではなく、大学を出た後の長い人生を充実したものにするためにも、学生時代にしか出来ない国際交流を積極的に進めて頂きたいと願います。自分とは異なる文化をもつ外国人と触れ合うことは自分の再発見・再認識につながり、責任ある仕事をする上でも人生の大きな糧となります。国際交流センターはスタッフ一同こうした皆さんを支援していきます。

#### Inside This Issue



国際交流センター長  
就任のご挨拶



CotoQueイベント



「海外留学」  
「夏休み！オンライン研修」説明会



キャリアデザインゼミナールB (37)

## CotoQueイベント

2021年4/5(月)~4/16(金)、6/17(木)~6/23(水)の2回に渡って、CotoQueデジタルスタンプラリーイベント「国際交流センターってどんなところ？」が開催されました。このイベントは、奈良女子大学に入学したばかりの1年生を中心に、国際交流センターが大学の何処にあるのか、どのようなイベントを行っているのか、留学に関するHPの紹介など、国際交流センターについて知ってもらうために行っています。すべてのスタンプを集めて、キーワードを答えることができた人には、オリジナルの記念品をプレゼント！第3回も企画中です。ぜひご参加ください。



2021年4月~6月の期間中、オンライン形式で、のべ6つのイベントを行いました。English Open Talk、韓国語 Open Talkは、留学生が先生になってフリートーク形式で行っています。毎回キャンセル待ちが出るほど、大人気のイベントとなっています。今後は、他の言語でのOpen talkイベントも計画し、English Open Talk、韓国語 Open Talkは定期開催をする予定です。

また、例年は学内で行われる「いけばな教室」ですが、今回はオンライン形式で開催しました。花、剣山、生花鉢をあらかじめ学生に手渡し、学内にお招きした池坊の田中先生にZoomを利用して教えていただきました。いけばなの歴史、花の名前、いけかたのポイント等の説明を受けた後、学生たちは自分で用意した花器で、いけばなに

挑戦しました。最後に、どのようなイメージでいけたのか、工夫した箇所などを各自が説明しながら作品を見せ、先生に講評していただきました。質疑応答では、「花を長持ちさせるには?」「どのような環境に置いておくのが良いか」などの質問があり、先生が一つ一つ丁寧に答えられました。

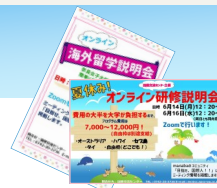
田中先生は最後に、「日本の文化であるいけばなを通して、普段の生活の中に充実感や心の安らぎを感じることができるとと思います。また、道端に咲いている花に目を向けたり、自分で花を育ててみるなど、生活に花を取り入れてみてください。」と仰っていました。



## 「海外留学」「夏休み！海外オンライン研修」説明会

2021年6月2日(水)に「海外留学説明会」をオンラインで開催し、奈良女子大学の留学全般について説明を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で今すぐには海外への渡航が難しい状況ですが、1年生を中心に多くの学生が参加しました。

また、6月14日(月)と16日(水)には、「夏休み！海外オンライン研修説明会」をオンラインで行いました。春休みに行った海外オンライン研修と同様に、受講費用の一部を大学が負担し、多くの学生が海外オンライン研修に参加できるように募集しています。



## 留学生のための就活説明会

学生生活課就職係と国際交流センターで「留学生のための就活説明会」の動画を作成し、オンデマンド配信を行っています。30分程度の動画ですが、日本での就職活動の基本的なことについて、わかりやすく説明しています。

## キャリアデザインゼミナールB(37)

キャリアデザインゼミナールB(37)国際グループワークAの受講生が企画・運営する、学生のためのオンラインイベントが3つ開催されました。学生ならではの視点で企画されたイベントだったため、イベントに参加した学生は楽しく充実した時間を過ごすことができたようです。イベントの詳細は、8月以降に大学会館2階のCotoQueで展示予定です。

### センター及び国際課の活動

4/8	留学生オリエンテーション
5/21	JSAF主催 夏の短期留学オンライン説明会
5/26	CotoQueイベント 韓国語オープントーク
6/2	海外留学説明会
6/8	JSAF主催 IELTS説明会
6/9	CotoQueイベント 留学生のためのいけばな教室
5/31, 6/14, 21, 28	CotoQueイベント English Open Talk
6/14, 16	夏休み！海外オンライン研修説明会
6/18	JSAF主催 長期留学オンライン説明会

各グループの学生が多言語で作成したポスター



奈良女子大学 国際交流センター

NEWSLETTER Vol.63 2021年6月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp